

子どもを犯罪から守るために

平成21年12月12日川北小学校において、愛育会・小学校・PTA・区役所・警察・地域の代表の方々と「子ども見守り活動ワークショップ」を実施。地図用いた防犯DIG(防犯図上訓練)と町歩きをおこない、地域の子どもたちの防犯対策について話し合いました。

子どもを犯罪から守るために「地域ぐるみで子どもの安全を守る」という取り組みが必要です。地域の方々のウォーキングや犬の散歩、買い物などの時間を子どもたちの登下校の時間帯に合わせていただくことも、子どもを狙った犯罪の抑止につながります。また、保護者の方は是非一度、お子さんと一緒に通学路を歩いて、危険な場所や110番の家や店を確認してみて下さい。

今回配布いたします「川北あん・あんマップ」を多くの方にご覧頂き、子どもを犯罪から守るための参考にしていただければと思っています。



子ども見守り活動ワークショップ



子ども見守り活動ワークショップ



下校時に見守り活動をされている方々です



覚えていると便利で安心

ご存じですか?

「現在地認知システム」

大阪府警察では、道路標識の管理データを利用して、通報場所を検索する「現在地認知システム」を運用しています。

屋外で通報する際に自分のいる場所がわからない時、近くにある標識柱にある2段の数字を警察官に知させてください。



上段3ケタと下段5ケタの数字を
知らせてください。

通信指令室の係員が番号を入力すると
地図画面に通報場所が表示されます。



いかのおすしをおぼえよう!



ひと
しらない人に ひと
ついていかない くるま
車にのらない ひと
おおごえをだす ひと
すぐににげる おとなの中に
おとなの人に ひと
しらせる



ひるとよるでは、こんなにい?



